

給食をありがとう

三年一組

竹内

陽基

この作文を書くために、お母さんと熊谷学
校給食センターについてインターネットで調
べてみました。

調べてみて、始めにおどろいたことは、一
日に作る給食のりょうの多さです。一日なん
と一万二千食も作っているそうです。そして、
写真を見てみると、一度に使う野菜のりょうの
うの多さにびっくりしました。

全てのページを見て思ったことは、給食セ
ンターの人たちの大へんさです。

たくさんのりょうの野菜のりょうに虫がついてい
ないかなどをチェックしながら、一つ一つ手
で丁寧に洗ってくれていることがおがりま
した。ぼくは、きかいなどでまとめて洗って
いると思います。特に冬は寒いので、
あんな風に洗っていたら手がいたくなっ
てしまったりするのだらうなと思
いました。

それから、ぼくは給食当番の時に、食器係や丸かん係をやったことがあるけれど、お友だちと二人でやると教室まで運んでいました。それを給食センターの人たちは、いくつも運んでいるなんて、こしがいたくなったりしないのかなと思います。

ぼくは、カレーライス、フルーツポンチ、肉じゃがが好きです。じゃがいもが苦手だったけれど、学校の肉じゃがは味がしみていてとてもおいしいので、おかわりして食べています。これからメニューを食べてみたいのです。

今回給食センターについて調べてみて、ぼくが想像していたよりも給食を作ることは大へんなのだと思いました。だからこれから大好ききらいをせず、のこさず食べたいです。給食センターのみなさん、いつも給食を作ってくださり、ありがとうございます。